

V J C 魅力ある日本のおみやげコンテスト2006  
地域賞の選考理由について

○ アメリカ (KARAORI フレーム)

これを見ると日本を思い出します。またハンドメイドで品質の高いものだと思います、そこがアメリカ人には受けると思います。飛行機の移動でも手ごろで持ちやすく、長年持っていられるのもいい点です。また、お酒や食べ物はなくなってしまうのですが、これは長く残るものなので選びました。



アメリカ賞  
「KARAORI フレーム」

○ カナダ (カネボウ薬用入浴剤「旅の宿」シリーズパック)

カナダ人の代表として、1つの商品を選ぶのは非常に難しかったです。この商品は、健康に良い、箱が綺麗、値段が手ごろ、持ち運びも便利、変質しにくいという点が選んだポイントです。日本の魅力あるおみやげということで、温泉は日本の文化と歴史にとって大切なものですから、お風呂に入りながら日本を思い出すことができるということでこれを選びました。



カナダ賞  
「カネボウ薬用入浴剤」

○ イギリス (福招きカラーだるま)

エキゾチック、福を招くという点が良いです。また、願いがかなったら目玉を入れるというのは非常に分かりやすいですし、イギリス人にも願いはあるので受けると思います。また小さくて持ち運びも便利、英語版の説明書もついているので、渡すたびに説明しなくても良い点も気に入りました。ただ気になるのは、価格が安すぎるし、サイズも小さすぎるので、もっと価格、サイズともに適当な大きさのものがあれば良いと思いました。



イギリス賞  
「福招きカラーだるま」

○ ドイツ (ちりめん風呂敷 椿)

私は、今回の審査基準に独自の基準を一つ加えてドイツ賞を選びました。おみやげを渡すときに大切なのは、おみやげを渡した相手が日本に行ってみたいと思うこと。一般的に家族で旅先を選ぶ決定権は、どの家庭においても奥さんにあります。そこで、「女性に好まれるもの」という基準を加え、女性が好む布製のものを選びました。これはスカーフなど、風呂敷が本来持つ使われ方とは別の用途にも使えます。生産地が、ドイツでも知名度の高い「京都」という点も日本を思い起こさせてよいと思います。



ドイツ賞  
「ちりめん風呂敷 椿」

また、ドイツは環境先進国といわれているので、風呂敷の本来の使用方法を説明するペーパーが別途あれば、ドイツ人の環境意識に訴えて興味を引くと思います。

○ フランス（日本酒「ミニ菰樽」）

包装にバリエーションがあるので、同じものでも相手に合わせて、バリエーションを変えておみやげを渡すことができるのが良いです。酒の楽しさは万国共通なので、これを飲んで日本を思い出せます。また、容器などに日本的な良さがあると飾り物として残り、飲んだ後も楽しめます。飲むことで、友達と楽しさをシェアできるので、友達を日本行きに誘う良いきっかけになります。そういう意味でインパクトがあり、個人から個人へのプロモーションとして使えるということでこれを選びました。



フランス賞  
「日本酒 ミニ菰樽」

○ 韓国（有田焼マウスパッド）

多くの韓国人は焼き物に関心を持っており、日本の焼き物にも深いゆかりを感じているので関心が高いです。これは品良く日本の雰囲気が出ていると思います。IT分野にも非常に関心が高い韓国人には、マウスパッドとして実用性も高いし、そのまま飾っておいても芸術品として楽しめる品です。昨年147万人の韓国人が日本を訪れており、地域、年齢などによっておみやげを選ぶ嗜好も様々だと思いますが、これは私の主観で選びました。



韓国賞  
「有田焼マウスパッド」

○ 中国（ボストン型小銭入れ）

日本の魅力を伝え、中国人を喜ばれるもの、価格という観点でこの商品を選びました。日本でもメイドインチャイナの品が多く混在しますが、この商品は持ちやすいし、観光地として中国でも知られている京都で作られていて、純粋な日本製なので中国人の評価は高いと思います。少々高いですが、経済発展が好調な今の中国人には大丈夫。私なら10個くらいはおみやげ品として買うと思います。



中国賞  
「ボストン型小物入れ」

○ 香港（おひなさま～日本茶ギフト～）

香港人は日本食に関心が高く、向こうでも日本のお茶がペットボトルで売っていますが、日本に来た香港人に聞くと日本で飲んだお茶のほうがおいしいという意見が多いです。自分でも飲めるし、また友達を呼んでこのお茶を飲みながら旅の話をして日本の良



香港賞  
「煎茶 おひなさま」

さを思い出せると思います。包装も日本風で綺麗なので気に入られると思います。

○ 台湾（鯛入り笹かまぼこ）

「人にあげるもの」という観点で選びました。台湾人は食べるのが好きで、甘いものは苦手な人が多いので、これを選びました。味もおいしいし、老人から子供まで、誰でも食べられるし、すぐ開けて食べられるというのも良い点です。



台湾賞  
「鯛入り笹かまぼこ」

○ シンガポール（日本酒「ミニ菰樽」）

シンガポール人はおみやげを選ぶ時、実用性と値段を考えます。これは中身を味わえるし、その後も置物として使えます。値段も手ごろなのでシンガポール人の好みに合うと思います。また、シンガポール人は日本といえば、酒、桜、お茶というイメージが強いです。そのなかで酒はもっとも日本を代表するものということで選びました。



シンガポール賞  
「日本酒 ミニ菰樽」

○ タイ（ソフトりんご ふじ）

空港で販売することを考えると、多くの方はチェックイン後におみやげを買うと思うので、軽くて小さくて値段も安いこの商品を選びました。これならたくさん購入できて良いと思います。タイ人はおみやげに食べ物を選ぶ傾向が強いので、味が良いという点もポイントです。またりんごは世界中で知られていますし、これは青森産のりんごを使っているということで日本特有のものでもあるということが良いです。フリーズドライ製法はタイにはない製法なので珍しく、硬いアップルチップと違ってやわらかいので、性別、年齢に関係なくあげられるというのも選んだポイントです。



タイ賞  
「ソフトりんご ふじ」

○ オーストラリア（南部鉄風鈴）

オーストラリアの文化を考えてこの商品を選びました。オーストラリアでは、家族や友達と屋外でバーベキューをすることが多いです。風鈴の綺麗な音を聞きながら日本の旅を思い出すこともできるし、友達との話題にもなるのが、この商品を選んだポイントです。



オーストラリア賞  
「南部鉄風鈴」